

事務事業名	子育て支援センター十勝管内連絡協議会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	なし
政策名	総合計画 0:6	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり		所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 保健推進 係(グループ)
施策名	計画 1:6	安心して生み育てることのできる子育て支援		課長名	江口 久子
基本事業名	体系 3:3:3:1	家庭における子育て支援の推進		予算科目	会計 款 項 目 事業 :1 :4 :1 :6 ::
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 次世代				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ( 開始年度 16 年度 ~ ) ( 年度 ~ 年度 )				

事業概要 十勝管内の子育て支援センターの職員が2か月に1回例会を持ち、研修会や情報交換などを開催し、地域の親により良い支援ができる様開催している	全体計画	(単位:千円)
	事業費	特定財源
	投入量	一般財源
		その他
	人件費	事業費計 (A)
		正規職員従事人数
人件費計 (B)		
トータルコスト(A)+(B)		

1 現状把握の部 (DO)																																	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)																																	
16年度実績 2か月に1回の例会  17年度計画 16年度と同様  対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 十勝管内の子育て支援センター職員  意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 子育て支援について研修を深める  結果(どんな結果に結び付けるのか) 参考になった研修会・事例等	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 例会開催日数</td><td>日数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 子育て支援センター数</td><td>数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> 成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 研修会の参加回数</td><td>%</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table> 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 参考になった研修会・事例等</td><td>数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 例会開催日数	日数	イ		ウ		名称	単位	ア 子育て支援センター数	数	イ		ウ		名称	単位	ア 研修会の参加回数	%	イ		ウ		名称	単位	ア 参考になった研修会・事例等	数	イ		ウ	
名称	単位																																
ア 例会開催日数	日数																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 子育て支援センター数	数																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 研修会の参加回数	%																																
イ																																	
ウ																																	
名称	単位																																
ア 参考になった研修会・事例等	数																																
イ																																	
ウ																																	

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	0	0	2	2	2	
	一般財源	千円	0	0	1	1	1	
	その他	千円						
	事業費計 (A)	千円	0	0	3	3	3	0
	人件費	人			1	1		
	正規職員従事人数	年間			0.0395			
人件費計 (B)	千円	0	0	365	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	368	3	3	0	0
活動指標	ア 日数			6	6	6	6	
対象指標	ア 数			22	24			
	イ							
	ウ							
成果指標	ア %			100	100			
	イ							
	ウ							
上位成果指標	ア 数			不明				
	イ							
	ウ							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 育児ネットめむろが子育て支援センターの小規模型の補助を受けることから、職員の研修の機会として位置付けた。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 16年度から、開始したばかりである。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき  この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	職員研修により新しい知識を得て、子育て支援を図っている。
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	職員研修の機会となっている
	対象・意図の拡大又は縮小余地  対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	2か月に1回であり、交代で参加していることを考えると妥当
	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	他に研修の機会がほとんどない。
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	他に研修の機会がほとんどない。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業)  <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	他に同様の研修の機会がほとんどない。
	全庁共通課題の貢献  全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	直接ではないが、役割を果たしている。
	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	子育て支援センターの職員の研修の機会としては、協議会に加入することにより、研修に参加することができる。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地  成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	人件費はほとんど掛かっていない。
	受益者負担の適正化余地  受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	受益者負担を考慮するような事業ではない

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
職員が新しい知識や情報を得て子育て支援をしていく必要性から考えると現状維持で行なう予定である。	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？